

FactChat クレジット購入および返金ポリシー

2026年9月3日施行

1. 適用対象

- ① 本ポリシーは、契約者および個別利用者が自己の費用で直接購入したクレジット（以下「購入クレジット」といいます。）に適用されます。機関アカウントで購入した場合および個人が直接加入して購入した場合のいずれも含まれます。
- ② 機関契約に基づき契約者が購入し、または所属する個別利用者に付与したクレジット、および提供者がイベント・報酬等の目的で無償提供したクレジットには適用されません。
- ③ 次の各号のクレジットは、返金対象に含まれません。
 - 1. すでに使用したクレジットまたは有効期間が経過したクレジット
 - 2. 契約者および個別利用者の間で授受されたクレジット
 - 3. 返金対象クレジットの残高が確定した時点でアカウントに残っていないクレジット
 - 4. その他、異常な方法で取得したクレジット
 - 5. 関係法令により申込みの撤回または返金が制限される場合
- ④ 本ポリシーで使用する「提供者」、「契約者」、「個別利用者」、「本サービス」および「クレジット」の意味は、本ポリシーで別途定める場合を除き、FactChat 利用規約で定めるところによります。

2. クレジットの購入および使用

- ① クレジットは、FactChatのAI機能を利用する際に差し引かれる利用手段です。
- ② クレジットの価格は本サービスの画面に表示され、変更されることがあります。
- ③ 決済金額には付加価値税が含まれます。
- ④ 決済が完了するとクレジットがアカウントに付与され、別段の事由がない限り、一般的に機関から付与されたクレジットが先に消費され、購入クレジットはその次に使用されます。
- ⑤ 別段の事由がない限り、一般的に有効期間が先に終了するクレジットから使用されます。
- ⑥ 購入クレジットは、他のアカウントもしくは他人に譲渡・販売し、または現金に換えることはできません。ただし、本ポリシー第4条の返金基準に基づく返金は可能です。

3. 有効期間

- ① 購入クレジットの有効期間は、購入日から1年です。有効期間が経過すると残存クレジットは消滅し、提供者の責任等、関係法令上の例外がある場合を除き、返金されません。

4. 返金基準

区分	返金基準	控除
申込みの撤回 (クレジット付与日から7日以内)	使用していない場合、全額を返金します。一部を使用した場合には、使用していない購入クレジットに該当する金額を返金します。	なし
7日経過後の単純返金	返金対象クレジットの残高が確定した時点で残っている購入クレジットの換算額を返金します。	なし
機関アカウントの利用終了	退社・退職・所属変更および機関のFactChat契約終了等の場合には、返金対象クレジットの残高が確定した時点で残っている購入クレジットに該当する金額を返金します。	なし
提供者の帰責事由・誤決済	本サービスの終了・長期障害・提供者のポリシー変更により使用できない場合、または重複・誤決済が確認された場合、関連金額を返金します。提供者の責めに帰すべき事由により損害が発生した場合、関係法令に従い賠償します。	なし

[返金額の計算案内]

- ① 返金対象に該当するか否かは、返金申請が受け付けられた日を基準に判断します。返金額は、返金対象クレジットの残高を確認し、使用を制限した時点で残っている購入クレジットを基準に算定します。
- ② 返金申請の受付後、残高確定前までに使用したクレジットは、返金対象から除外されます。
- ③ 一部使用後に返金する場合、購入ごとの実際の決済金額および残高確定時点で残っている購入クレジットを基準に計算します。

- 購入ごとの返金額 = 当該購入の実際の決済金額 × (残高確定時点で残っている購入クレジット / 当該購入の購入クレジット)

【例】 10,000ウォンでクレジット5,000を購入し、2,000が残っている場合、返金額は4,000ウォンです。(10,000ウォン × (2,000 / 5,000) = 4,000ウォン)

- ④ 割引購入分は実際の決済金額を基準に計算し、無償イベント・ボーナスクレジットは返金対象から除外します。最終返金額に1ウォン未満の金額がある場合、切り上げて支給します。ただし、返金額は当該購入の実際の決済金額を超えません。

5. 機関アカウントを利用できなくなった場合

- ① 次の各号の事由により機関アカウントの利用資格が終了し、購入クレジットを使用できなくなった場合、返金対象クレジットの残高が確定した時点で残っている購入クレジットを控除なく返金します。
 1. 退社・退職・卒業・所属変更等により機関アカウントの利用資格が終了した場合
 2. 所属機関とFactChatとの契約が終了し、または機関の決定によりアカウントが終了した場合
- ② 機関から対象者およびアカウント終了日が伝達された場合、当該内容を基準に処理します。契約者または個別利用者が直接返金を申請した場合、提供者は、本人確認資料およびアカウントの利用終了を確認できる資料を求めることができます。

6. 返金申請および処理

- ① 本サービス内の「返金申請」メニューから申請することができます。本サービス内での申請が困難な場合、「お問い合わせ」またはカスタマーセンターの電子メールから申請することができます。
- ② 申請時には、アカウントの電子メールアドレス、決済日、決済金額および返金理由をご記載ください。
- ③ 法定の申込みの撤回に基づく返金は、申込みの撤回日から3営業日以内に処理します。クレジットカード等で決済した場合には、同じ期間内に決済の取消しを要請します。
- ④ その他の本ポリシー上の返金は、必要な確認が完了した日から15営業日以内に処理します。
- ⑤ 原則として、従来の決済手段により返金します。従来の決済手段の取消しが困難な場合には、別の方法で払い戻すことがあり、この場合、返金処理に必要な最小限の情報を求めます。カード決済の取消し後、実際に反映される時点は、カード会社の事情により異なることがあります。

7. 未成年者による決済およびその他の案内

- ① 満19歳未満の契約者が法定代理人の同意なく決済した場合、関係法令に従い契約を取り消すことができます。
- ② 契約が取り消される場合、返金は関係法令および本ポリシーの返金基準に従って処理され、すでに提供された本サービスがある場合には、関係法令が許容する範囲で利用分が精算されることがあります。

8. ポリシーの変更およびその他

- ① 本ポリシーが変更される場合、施行日の7日前に告知し、契約者に不利な重要な変更は施行日の30日前に通知します。
- ② 本ポリシーで定めていない事項は、FactChat 利用規約および関係法令に従います。
- ③ お問い合わせ：contact@mindlogic.ai | 070-5102-6560 | 平日 09:00～17:00